

No.2950

2020-2021年度

会 長 橋爪 誠治
幹 事 井上 修平
R広報委員長 菅原 佳典



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



ロータリーは
機会の扉を開く

2020-2021年度クラブ方針

自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー
「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」



本日のプログラム

令和2年10月1日 第2951回

- ・会員卓話：松村 秀一 君
「貧乏人の経済学」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

令和2年10月8日 第2952回

- ・会員卓話：児島 良宗 君
「これも 仏教語？」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

前回の報告（第2950回例会）

開催日 令和2年9月17日(木)

点 鐘 (橋爪(誠)君)

ニコニコ箱の報告 (上野山(栄)SAA)

橋爪(誠)君：上野山栄作会員、本日の卓話よろしくお願
いいたします。本年度からスタートしたクラブ戦略計画
への熱い思い伝えてください。成川守彦先生、先日は
ありがとうございました。

井上君：上野山さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

岩橋君：上野山栄作君、卓話楽しみにしています。

上野山(捷)君：お久しぶりです。上野山栄作君、本日の
卓話ご苦労様です。

児島君：上野山栄作君、本日卓話ご苦労様です。

脇村君：上野山栄作さん、卓話よろしくお願ひします。

松村君：栄作さん、すみません。早退させていただきます。

中元君：橋爪誠治会長、先日は大変お世話になり有難う
ございました。上野山栄作さん、本日の卓話よろしくお
願ひします。

川口君：上野山栄作さん、本日の卓話宜しくお願ひ致し
ます。勉強させていただきます。

石垣(泰)君：上野山栄作君、本日の卓話楽しみにしてい
ます。

丸山君：上野山様、卓話力入れて聞きます。

児嶋君：上野山栄作君、卓話よろしくお願ひ致します。

福原君：上野山栄作君、卓話よろしくお願ひします。楽し
みです。

嶋田君：上野山栄作さん、卓話よろしくお願ひします。勉
強させていただきます。

上野山(栄)君：本日卓話させて頂きます。先週のように
いきませんが、よろしくお願ひします。

出席報告 (上野山(捷)例会運営委員)

本日の会員数29名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数25名

(出席規定免除会員9名)

会長の時間 (橋爪(誠)会長)

「基本的教育と識字率の向上月間と

マララ・ユスフザイ」

9月はロータリーの友月間、そして基
本的教育と識字率の向上月間でありま
す。この基本的教育と識字率向上月間
を見事に表現していると思う、人権運動
家・パキスタン人のマララ・ユスフザイ
さんが自身16歳の誕生日の2013年7月12
日に国連本部で演説されたスピーチを
ご紹介させて下さい。(翌年2014年には史上最年少記録
でノーベル平和賞受賞しています。)スピーチの中で会場
から拍手が自然と沸いた部分を抜粋してご紹介します。

以下抜粋

親愛なる皆さん、私は2012年10月9日、左の側頭部をタ
リバン兵に撃たれました。友達も撃たれました。彼らは銃弾
で私たちを黙らせようと考えたのです。しかし、そうはいき
ませんでした。その時、沈黙の中から数千の声が上がった
のです。テロリストたちは私たちの目的を変えさせ、私の意
志をくじこうとしたのですが、私の人生で変わったことはひ
とつだけでした。それは、弱さや恐怖、絶望が死に絶え、
その代わりに強さと力、勇気が生まれたということです。私
は今までと同じマララです。私の意志も変わっていません。
私の希望も、夢もそのままです。

親愛なる兄弟姉妹の皆さん、私は誰も敵だとは思って
いません。ましてや、タリバンその他のテロ集団に対する個



人的な復讐心ありません。私はあらゆる子どもの教育を受ける権利を訴えているのです。タリバンやすべてのテロリスト、過激派の子どもたちにも教育を受けてほしいと思っています。

私を撃ったタリバン兵さえ憎んでいません。銃を持つ私の目前に彼が立っていたとしても、私は撃たないでしょう。それこそ私が慈悲深い預言者マホメット、イエス・キリスト、そしてお釈迦様から学んだ思いやりの心です。それこそ私がマーティン・ルーサー・キング、ネルソン・マンデラ、ムハンマド・アリ・ジンナーから受け継いだ変革の伝統です。それこそ私がガンジー、バシャ・カーン、マザー・テレサから学んだ非暴力の哲学です。そしてそれこそ、私が父と母から学んだ寛容の心です。私の魂からも「平和を愛し、万人を愛しなさい」という声が聞こえてきます。

親愛なる兄弟姉妹の皆さん、何百万もの人が貧困、不正、無知に苦しんでいることを忘れてはなりません。何百万もの子どもたちが学校に通えていない現実を忘れてはなりません。私たちの兄弟姉妹が、明るく平和な未来を待ち望んでいることを忘れてはならないのです。

ですから、本とペンを手に取り、全世界の無学、貧困、テロに立ち向かいましょう。それこそ私たちにとって最も強力な武器だからです。

1人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペンが、世界を変えられるのです。

教育以外に解決策はありません。教育こそ最優先です。

One child, one teacher, one book and one pen can change the world. Education is the only solution. Education first.

抜粋以上

ノーベル平和賞を受賞する際、最年少、そしてパキスタン人初の、当時17歳の若いマララさんが、ノーベル平和賞受賞者であるが、兄弟喧嘩は時々あるというあどけない一面をだして場を和ませました。

私も一地球人として個人的にすぐできる、平和の行動は募金かもしれません。

9月のロータリー月間の基本的教育と識字率向上から、世界の平和を創造できるよう、会員一人ひとりが努力しましょう。宜しくお願いいたします。

幹事報告 (井上幹事)

- 1.地区の「クラブ社会奉仕委員長会議」石垣委員長出席 予定 19日
- 2.地区の「クラブ米山委員長会及びカウンセラー研修会」川口カウンセラー出席予定 26日
- 3.米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いています
- 4.地区より 第7回日台ロータリー親善会議福岡大会開催中止の案内
- 5.例会変更は後方に掲示しています

委員会報告

※SAA(上野山(栄)君)

例年通り10月よりネクタイ着用でお願いいたします。

卓 話



会員

上野山 栄作 君

「クラブ戦略計画の必要性」

クラブ戦略計画とは「クラブのビジョンを明確にし、長期的な優先事項とクラブの戦略的ビジョンを支える年次目標を立てる」を行うことです。現在はコロナの影響で大掛かりな事業も実行しにくい時期ですので、この時期を利用してクラブの進むべき方向を会員皆さんで考え、運営方法や次の奉仕事業はどうあるべきなのか等を考える充電期間であり、クラブの戦略計画を考えるにはもってこいの時期と考えます。

「有田ロータリークラブさんって、何をする団体なのか？」と質問されたら皆さんはどう答えますか？ それぞれには答えることは出来ると思いますが、バラバラに答えるのではなく共通の答えを持つ。つまり会員一人一人が思いを共有し、同じ方向を向いて活動できている事が意義ある団体だと思います。

過去に有田ロータリークラブは素晴らしい事業が沢山ありました。しかし単年度で終わってしまっただけは事業の広がりがありません。戦略計画によりビジョン達成への目的の中で、一貫して行われる事業であれば継続性や事業自体をブラッシュアップさせる事が出来るでしょう。

ロータリアンであればロータリーの歴史を知り、職業奉仕理念をしっかり学ぶことが基本となりますが、現在の国際ロータリーの方針に沿ったクラブの思いが伝わるビジョンを描きたいものです。国際ロータリーの戦略計画の理解、特に2017年のビジョン声明、5つの中核的価値観、そして2018年からの5年間の4つの優先事項を理解しRIの大きな変革を感じてください。地区の戦略計画を見てみても同様の内容が記されています。

戦略計画を作成するプロセスはクラブ分析から始まりビジョンの作成、そしてそのビジョンをどのようにして達成するのかを具体的に計画し、進捗状況を確認し、改善していくというものです。幸いにも当クラブは60周年記念に作成した「2025年ビジョン」があります。当戦略計画委員会では、これを基に具体化し計画を組んでいきたいと考えています。

まずは「有田ロータリークラブビジョン声明」を作成し、それに基づく「戦略的優先事項」を考え、「年次目標」に落とし込んでいきたいと考えています。具体的な3ヵ年の計画を行い、毎年の見直しを行う事で一貫した活動が出来ると思います。当委員会では、本年度はある程度のカタチに出来るよう例会の時間をお借りし、数回のクラブ・フォーラムで会員皆さんと理解を深め、調整しあいながら作成して参ります。

今後はこの委員会が常設の委員会として継続されるようです。まずは本年度、よろしくお願い致します。

閉会・点鐘

(橋爪(誠)会長)